

特集

なぜ人気？ 移住者に選ばれる街、浜松市の魅力

浜松市への移住者数が県内No.1であることを知っていますか。
ライフスタイルの多様化により、大都市から地方都市へ移住する人が増えている中、浜松市への移住者数は右肩上がりです。

なぜ浜松市が人気なのでしょう。本特集では、移住における市の取り組みと移住者が発見した“浜松の魅力”を紹介します。

移住希望地(都道府県別)ランキング

順位	2020年	2021年	2022年
1位	静岡県	静岡県	静岡県
2位	山梨県	福岡県	長野県
3位	長野県	山梨県	栃木県
4位	福岡県	長野県	山梨県
5位	宮城県	群馬県	福岡県
6位	広島県	広島県	広島県
7位	北海道	宮城県	宮城県
8位	和歌山県	岐阜県	和歌山県
9位	神奈川県	栃木県	群馬県 神奈川県 (同率9位)
10位	群馬県	神奈川県	

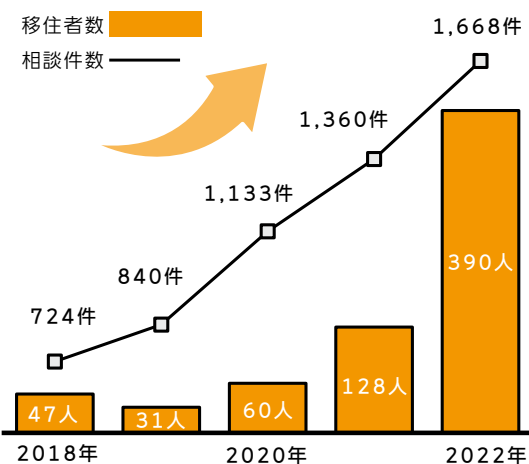
ふるさと回帰支援センター(東京)移住希望地ランキング(窓口相談)から抜粋

静岡県は、移住希望地ランキング1位
全国の自治体と連携して地方移住を支援している認定NPO法人ふるさと回帰支援センター(東京都千代田区)が発表した2022(令和4)年移住希望地ランキングで、静岡県が3年連続で第1位となりました。首都圏に近い立地や温暖な気候といった住みやすい環境が理由の一つだと考えられます。

移住相談会への出展と丁寧な支援で浜松市が移住者数県内トップ
浜松市への移住者数は年々増えており、相談件数も増加しています。静岡県が発表した2022(令和4)年度における県外からの移住者数は、県内最多の390人となり、2位の1.5倍という結果になりました。

浜松市は、首都圏などで開催される移住相談会やイベントに積極的に出展しており、地方移住

浜松市の県外からの移住者数と相談件数



を検討している人に本市での暮らしや仕事について情報提供しています。

また、より具体的な相談や市内案内などを行う浜松移住コーディネーターを3人配置し、移住希望者と直接話をする事で、一人一人に合ったサポートをしています。

併せて、移住する上で重要な仕事探しについては、浜松商工会議所が「はままつUIインターン就職寄り添い相談」という窓口を設置しています。相談者はいつでも、どこでも簡単に利用できるLINE相談で、就職決定まで支援を受けられます。このような他機関との連携により、総合的な支援ができるのも浜松市の強みです。

※移住者数が多い県内3市
2022(令和4)年度

順位	市名	移住者数
1位	浜松市	390人
2位	静岡市	255人
3位	沼津市	253人

※県および市町の移住相談窓口、移住促進施策などを利用して県外から移住した人数

移住相談会やってます!!

- ☑ 出張相談
 - ・浜松DAY (東京)
- ☑ オンライン相談
 - ・おうちDE浜松DAY
- ☑ 相談イベント
 - ・ふるさと回帰フェア
 - ・静岡まるごと移住フェア
 - ・Uターン相談会

浜松市では浜松移住センターを設置し、浜松移住コーディネーターや職員による窓口・オンライン相談などを随時実施しているほか、首都圏に住んでいる人が気軽に出向いて相談しやすいよう、ふるさと回帰支援センターでの出張相談や、移住イベントへの出展を行っています。

Uターンを考えている人はもちろん、都市部に住んでいるおさんがいる親御さんからの相談も受け付けています。



出張相談・オンライン相談



浜松DAY (東京都)



おうちDE浜松DAY

ふるさと回帰支援センターに職員が出向き、相談を受けています。また、オンライン相談なら、全国どこからでも相談が可能です。

オンライン移住相談 おうちDE浜松DAY

市ホームページ



開催日:11月12日(日)

時間:10:00~17:30

申込:浜松移住センター
(☎457-2243)へ電話
または市ホームページ
から



相談イベント



ふるさと回帰フェア (東京都)

全国の自治体が集結する国内最大級の移住マッチングイベント! (毎年9~10月開催)



静岡まるごと移住フェア (東京都)

静岡県内の市町が勢ぞろい!
(毎年7~8月と2月頃の年2回開催)



Uターン相談会 (市内)

お盆シーズンにショッピングセンターで行っています。

私たちがサポートします!

浜松での暮らし「ハマライフ」を実現させるために、総合的な支援をしています。



● **浜松移住センター**
(市民協働・地域政策課)
中区元城町103-2
問合せ:☎457-2243



● **浜松移住コーディネーター**
都市部担当(左・中央)
中山間地域担当(右)



● **浜松商工会議所**
(総務企画部 重点プロジェクト推進室)
中区東伊場2-7-1
問合せ:☎452-2861

仕事探しのこと
ならお任せ!

移住者×移住コーディネーター
SPECIAL対談!

わたしの ハマライフ

うるしやま ひろき
漆山 博紀さん
ねね
音々さん

【東京都→浜松市中区】

2020年8月移住

(音々さんは10月)

浜松移住コーディネーター
(都市部担当) 宮嶋

今月までは東京から中区に移住した漆山さん夫婦に浜松移住コーディネーターが移住者から見た浜松の魅力について聞きました。

相談者と一番近い存在だからこそ聞くことができる移住のあれこれ、本市の魅力を対談形式でお届けします！

移住を考えたきっかけ

宮嶋 漆山さんたちが浜松に来たのは2020年でした。

博紀さん そうですね。結婚して1年くらいの時、2人とも東京での仕事で忙しく、なかなか2人の時間が持てませんでした。ちょうど物価が上がり始めた頃でもあり、家賃も高く、今後のことを考えた時に一つの選択肢として、移住がありました。

音々さん 東京で開催していた移住イベントに行ったのですが、それが実は、就活生向けのイベントだったみたいで(笑)。

博紀さん 主催者に話を聞いたら、ちょうど同じビルに全国各地の移住相談ができる「ふるさと回帰支援センター」があるということだったので、行ってみることにしました。そこで静岡県の移住相談員と出会えたことが大きかったです。

浜松市を選んだ理由

宮嶋 もともと静岡県や浜松市には興味があったんですね。

音々さん そうですね、移住先の第一候補でした。

博紀さん 妻の実家がある横浜との距離感がいいことと、僕の出身地の仙台と同じで、浜松には海も山もあるところがいいなと思えました。あと日照時間が長いらしいということ...



宮嶋 よく知っていましたね！

博紀さん ふるさと回帰支援センターで相談した時、浜松は割と田舎だよとか、風が強いとか、いいところだけでなく、生活する上で大変なところも自虐的に教えてくれて(笑)。それに気になって調べていきました。

宮嶋 実際に浜松市に来るきっかけになったのは？

博紀さん オンラインでの移住相談「おうちDE浜松DAY」を利用した際に、浜松移住コーディネーターが市内案内をしてくれると聞いて、初めて

2人で訪れました。妻は初めての浜松でしたが、いいところだねって言うてくれて、本格的に動き出しました。

宮嶋 いいところだっと思ってもらえて嬉しいですよ。

博紀さん 程よく都会、程よく田舎のところが良くて。浜松は中心部だけでなく、郊外にも大型の商業施設が点在していて、どこに住んでも便利で良いなと思いました。欲しいものが手の届く範囲にすべて収まっているというか。それに、宮嶋さんや浜松商工会議所の人にもサポートしてもらって、人に恵まれたなと思います。

音々さん 私も、移住先を浜松にした決め手というところ、人が大きいですね。全然知らない土地に行く訳ですから、こんなに親身になってくれる人たちがいるなら行って大丈夫！という思いはありましたね。移住してから運転免許を取って、初心者マークを付けて車を運転している時も、みんな道を譲ってくれて、浜松の人の優しさを感じました。



ここが好き！日常にある自然

宮嶋 どんな時に浜松に来てよかったですか？

音々さん いっぱいありますよ！

まず、空が広いのは本当にいいなと思います。東京はちょっと上を見るとビル・ビル・ビル、人・人・人で…息苦しい感じがありました。浜松は見上げると一面に青空が広がっていて、生きていく感じがします。



博紀さん 気持ちがいいよね。

宮嶋 お2人は散歩をするのが好きなんですよ。

博紀さん そうですね。船越公園や水車公園によく行きます。



音々さん 何度散歩したことか笑。

ちよつと車を走らせただけで自然に触れられるところも浜松の好きなポイントです。そんな当たり前のような生活が東京ではなかなか難しくって。

博紀さん 東京だと散歩といっても住宅街を歩くだけになってしまつし、電車を乗り継いで行つたとしても人が多くて落ち着かないですしね。

宮嶋 確かに、ひと苦勞ですね。

博紀さん 今年は気賀駅の方へ行って都田川沿いを歩いて桜を見て、船明ダムにも行きました。

宮嶋 自然のあ

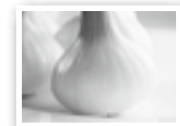
る場所にふらつと行って、人混みもなく疲れずに帰れますし、自然との近さは浜松の魅力ですよ。



これが好き！おいしい魅力

博紀さん 浜松は野菜がおいしい！

無人販売所で買った新タマネギを十字に切つて、バターを乗せてレンジで加熱したら、めんつゆと黒こしょうだけですごくおいしい！旬の時期は2人で10個は食べちゃいます(笑)。



宮嶋 素材がいいから、そのまま味わえますよね！

博紀さん 職場でミカ

ンをいただくこともあります。それに海産物もおいしい！スーパーマーケットで買えるお刺身がとてもおいしくて、妻がよく魚を食べるようになりました！



音々さん 自炊することが増えましたね。

博紀さん 東京にいた頃は満員電車の通勤に1時間以上使うから、朝6時頃に家を出て、帰宅は22時頃。平日も休日も疲れて寝ているだけでした。今は車通勤で、帰りにスーパーマーケットに寄ることもできるし、時間的にも精神的にもゆとりができました。

音々さん 平日の夜の時間がぐっと増えましたね。

博紀さん 家事もお互いに協力できて、2人の時間が増えました。

宮嶋 家のことをちゃんとできつつ、生活の質が向上しますよね。

博紀さん 散歩中に話をすることもできて、夫婦の仲も良くなったと思います。

*

紙面に載せきれなかった対談の様子はYouTubeハマライフチャンネルで見ることが出来ます！過去の「わたしのハマライフ」のインタビューの様子も見ることができますので、ぜひご覧ください。

YouTube ハマライフチャンネル
～浜松移住チャンネル～

